

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		Madreみらいテラス				公表日		2026年 3月 5日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	学習室とプレイルームを分けており、十分な広さを確保している。	プレイルームと学習室の境界線を明確にする。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	障がいの特性に合った人員配置をしている。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	遊び道具の場所、学習室、事務所などがわかりやすいように床にテープを貼ったり、絵を貼り、表示している。	荷物置きの場所と玄関が離れていたり、遊具が子どもが届かない位置に配置している			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	時間を決めてアルコール消毒し、清潔を心掛けている。				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	個室を使用し、落ち着いて療育できる環境を提供している。				
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	指導員兼、送迎担当で参加が出来ていない場合はLINEなどで情報共有し意見を聴取している。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	アンケート回収後は保護者様からのご意見をスタッフで共有し改善点などを検討している。				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	定期的な会議で意見交換し、改善点など検討している。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	外部評価はできていませんが、全スタッフ(児童指導員、ドライバーなど)で評価しております。				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	定期的に研修受講し、研修受講者からの研修報告を施設内で実施している。				
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	公表している。				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	定期的なアセスメントをし、モニタリングなどで保護者と児童のニーズを確認し支援計画を立案している。				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	支援計画立案時はスタッフ間でカンファレンスをし情報共有をして支援内容を検討している。				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	計画立案後は支援内容を共有し、日々の療育につなげている。				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	日々、行動観察を各スタッフで実施しアセスメントに繋げている。				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	保護者様や地域、各関係機関と連携を図り、支援計画の立案を実施している。				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	行っている。				

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	スタッフが様々な視点からアセスメントしスタッフごとに方法を変えて行っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	集団のイベントや、個々で何かを作成するなど実施している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	朝礼で行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	終礼で行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	連絡帳に記載している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	半年に一度実施している。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	相談支援会議などで連携を図っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	支援計画の公表、連携を図り、支援内容を各関係機関で確認している。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	できる場合は実施している。	学校側との調整ができない時がある。 相談支援員さんの介入がない場合など。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	0	各自、自分に必要なスキルの向上を把握し研修などに参加している。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	0	送迎時などに交流を図り、情報交換の場としている。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	保護者様と日々の課題など、細かに連携をとっている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	送迎時やお迎えの時に、共有し情報提供している。 LINEで共有、提供している。		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	重要事項説明書で説明、モニタリングの時などに実施している。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	モニタリングの時に確認している。 必要であればモニタリング時期でなくても、電話や送迎時に確認している。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	モニタリングで説明している。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	適宜、面談し実施している。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	1	少人数での交流会は実施している。	個人情報の保護の為、施設全体では実施できていない。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	迅速に対応している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1	利用申込用紙に行事予定を記載している。	SNSはプライバシー保護の為実施していない。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	留意できている。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	実際に動画などで施設内での様子を確認して頂いている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	6	1	見学等は受け入れている。	プライバシー保護の為行っていない。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	定期的に訓練を実施している。 各マニュアルは作成し保管、周知している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	半年に一度実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	初回モニタリングで確認している。	現在該当なし
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	初回モニタリングで確認している。	現在該当なし。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	定期的に研修を受け行っている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	迅速に共有できている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	共有し対策を検討している。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	虐待防止マニュアルの設置、ストレスチェックアンケートの実施をしている。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	記載している。		